

2024年7月18日
株式会社フコク

当社インド事業の拡大に関するお知らせ

開発・営業・生産を一層強化

株式会社フコク（本店：埼玉県上尾市）は、「中期経営計画2026」（2023年6月28日公表）の施策である「強い成長地域への拡販」の一環として、成長著しいインド市場において事業拡大に取り組んでおります。強い成長地域へのリソース集中とソリューションビジネスへの転換により、稼ぐ力をさらに強めてまいります。

インドの自動車市場は、インド政府によるEV化推進の一方、内燃機関も当面は成長需要が見込まれております。この市場の成長に確実に対応するため、また、お客様の足元で要望や困り事に即応して開発期間を短縮するソリューションビジネスへの転換を進めるため、インドにおける開発・営業・生産の各体制のさらなる強化を図ります。

1. 技術開発サービスの拡充

テクニカルセンター(設計・評価機能)の設置

当社は、インド現地法人Fukoku India Private Limited（以下、FIPL）のプネ本社工場内に「テクニカルセンター」を開設し、設計・評価機能を拡充いたします。

インド自動車市場では、インド政府がEV化を推進するとともに、HVを含めた内燃機関の需要も当面は伸長すると見込まれております。この市場の成長に対応するため、EV等の新しい製品の開発およびダンパーブリー等内燃機関向け製品の技術サービスのよりスピーディな提供を目的に、日本からのエンジニア派遣、ならびに、防振ゴム用R&D試験設備の設置を順次進めております。

防振ゴム製品
ダンパーブリー

当社は、インドは現地調達化を進めるべき地域と考えており、現地でのエンジニアリング機能を強化する必要性を認識しております。2024年度から設計体制の整備、評価設備の配置を進め、インド国内での設計から評価までの一貫した開発体制の実現を目指します。

2. 技術営業機能の強化

営業所の設置

インド市場において当社の保有する技術と顧客ニーズをマッチングさせて、さらなる拡販を進めるため、現地でのセールスエンジニアリング機能を強化した営業所を、首都ニューデリー近隣のグルグラムに設置いたします。2024年秋頃の開所を目指しております。

自動車メーカーが多く集まるグルグラムにおいて、日本より派遣されたセールスエンジニアがお客様の側でタイムリーに対応することにより顧客サービスの拡充を図るとともに、CASE関連等の新規ビジネスの機会を創出していきます。

新技術・新製品を創り出す日本の本社の支援を受けながら、インド国内で幅広く営業活動を行い、事業の裾野を広げていく計画です。

2024年7月18日
株式会社フコク

3. 生産体制の強化

鋳物工場（新工場取得）の設置

インド国内で好調な防振ゴム部品の受注増に対し、高品質な製品をより安定的に供給するために、FIPLはマハーラーシュトラ州コールハーブルにおいて鋳物工場を取得いたしました。2024年9月に鋳造開始を予定しており、素材から製品までの一貫生産体制を確立して、今後、自動車向け鋳物製品の生産能力を増強いたします。

FIPLは2022年に既存のベルガウム工場の拡張により鋳物製品の生産能力を増強しており、今回の新工場取得によってインド全体における生産体制をさらに強化いたします。これにより、インドのみならずグループ全体のサプライチェーンを強化し、鋳物製品のグローバル供給体制を整えます。

当社は、「中期経営計画2026」達成に向け、今後も取り組みを続けてまいります。
なお、本件が2025年3月期の連結決算に与える影響は軽微です。

コールハーブル 鋳物工場 ※2024年7月現在改装中

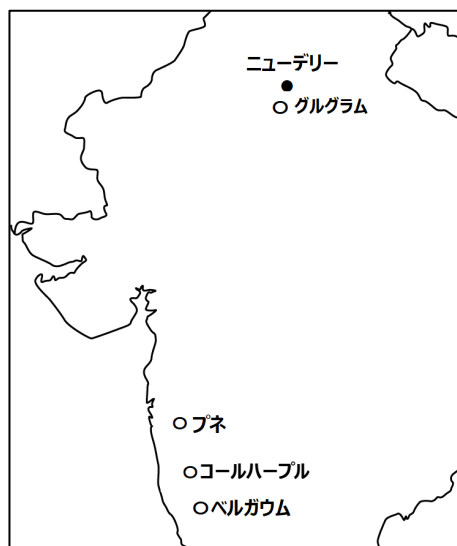


【インド現地法人連絡先】

名称：
FUKOKU INDIA PRIVATE LIMITED

本社所在地：
G-4/1, Chakan Industrial Area
Phase-III, Chakan Tal-Khed,
District-Pune 410501, India

Tel:
+91 (0) 21356 78657



【お問い合わせ】

株式会社 **フコク** 担当：総務部
〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂1-1-1 朝日生命ビル
Mail : ir@fukoku-rubber.co.jp TEL : 048-615-4400